

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出の機会が少なく、個別に対応ができていない状況である。	個々にペースや機能に合わせた外出計画や近隣の散歩、買い物等の計画を立てる。	近くのコンビニへ買い物に出かける事をする。商品を手に取り見られて好みの物の購入をされ、満足そうな顔で笑顔も見られました。今後もどんどんこのような機会を増やしたいと思っています。	1ヶ月
2	35	災害時の訓練等は定期的に行っているが、スタッフだけでは限界がある。災害時の備蓄も検討する必要がある。	地域との連携に努め、消防関係者にも運営推進委員会に参加して頂き、防災について協力を得られる体制を作って行きたい。	管轄消防署への会議出席の依頼。地域連携の見直しをする。また、備蓄については、グループ内の他事業所と共に今年度の予算編成をする。	3ヶ月
3	10	家族会が無くご入居者の家族様が家族同士で話せるような機会が無い。	家族様同士で話せるような機会をイベント開催時等に時間の枠の中で作る。	個人個人の意見は意見箱の設置等で伝えて頂けるような工夫をする。イベント開催時に話し合えるような時間作りをする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。